

東京都の人口(推計)のあらまし

- 1 推計人口とは、全数を実地に調査した人口ではなく、関連資料から間接的に推測した加工統計である。

東京都においては、5年に1回の国勢調査の間における人口を把握するため、国勢調査人口を基準人口とし、これにその後の増減人口を加減することにより算出しているが、その推計方法と推計内容は、下記2のとおり、変遷してきている。

- 2 推計の方法と内容の沿革

推計の方法		推計の内容	
昭和26年10月 ～ 昭和44年4月	国勢調査人口 + 食料配給台帳人口の増減	昭和26年10月 ～ 昭和29年10月	各年10月1日現在の 区市町村別人口
		昭和30年10月 ～ 昭和55年9月	月別、区市町村別人口
昭和44年5月 ～現在	国勢調査人口 + 住民基本台帳人口の増減 + 外国人登録人口の増減	昭和55年10月 ～現在	男女別、月別、 区市町村別人口

- 3 推計人口は、「常住人口」である国勢調査人口を基準としているが、増減人口として用いている食糧配給台帳人口、住民基本台帳人口、外国人登録人口は登録者数であるため、その増減は、現実の移動者数等とは必ずしも一致しているとはいえない。

しかし、本年報は、申請や届出内容と実際の居住・不居住が一致しているとの前提にたち、その限りにおいて、推計人口を国勢調査ベースによる理論的な「常住人口」とみなしている。

- 4 推計人口は、国勢調査人口との連続性をもたせるため、平成17年10月まではそれぞれ国勢調査人口の数値に基づき補正している。
- 5 本年報では、各年1～12月までの年間の動きを時系列比較するため、各年1～12月の各月のデータが存在している昭和31年1月1日現在から掲載した。なお、昭和26～30年における10月1日現在の都全体の人口は、参考表7に掲載している。